



鳥取県立鳥取西高等学校スーパーグローバルハイスクール（SGH）事業

研究開発構想名

地域・世界とつながり新しい価値を創造する
グローバル・リーダーの育成

目的・目標

- ① グローバル・リーダーに必要な知的総合力や協調性、行動力などの姿勢・態度の育成に効果的なカリキュラム開発に取り組む。
- ② 「グローバル化の中の地域創生」を課題研究のテーマとして、地域・世界とつながり、行動力と創造力をもって問題解決に臨める人材を育成する。



課題研究「思索と表現」（総合的な学習の時間）

大テーマ：グローバル化の中の地域創生

- 1年生は7分野に分けて基礎的なスキルを身につけるための研究
2・3年生は縦割りりで約6人×97班で下のABC各中テーマにそった研究
→7月12日（金）全校生徒参加のポスターセッションで発表



- A「グローバル社会における豊かな地域づくり」**
- 「新しい鳥取の地域活性化」
 - 「鳥取県の地域医療の課題と展望」
 - 「鳥取で働く外国人労働者の今とこれから」
 - 「魅力的な大学の国際交流を考える」など
- B「持続可能な社会と環境」**
- 「低炭素排出社会を目指すために高校生のできること」
 - 「大きなことばと小さなことば～絶滅危惧の言葉」
 - 「女性が本当に活躍できる社会をつくろう」
 - 「日本と世界の労働法」など
- C「グローバル化の中の人間と科学」**
- 「再生可能エネルギーを利用したエアコンの開発」
 - 「絶滅危惧種と私たちの生活のかかわり」
 - 「有機化合物の可能性」など

協同的・探究的な学び

公開授業（11月）

（記事は平成30年11月）



【日本史・英語】「天平文化～Ashura～」
天平時代の仏像の特徴や価値について理解する日本史での学習をベースにして、阿修羅像の成り立ちや表情について英語を用いて考察する CLIL 的学習

【生物】「なぜ葉は緑、海苔は黒？」
葉が緑に見えることや海苔が黒に見えることの原因を、実験やコミュニケーションを通して追究する知識構成型ジグソー法による学習

SGH セミナー

4月：アデレード大学生との交流

5月：アフリカの田んぼプロジェクト（智頭町、NPO法人、鳥取大学と連携し、休耕田で米をつくってケニアの孤児院へ送る活動）



6月：ジェンダー平等

8月：Helping others (Workshop by Professor Edman)

10月：ラオス開発教育



国際・異文化体験

海外の大会への参加等 主な実績

グローバルクラスルーム高校生模擬国連国際大会 日本代表団出場
（平成30年5月 2名 ニューヨーク市）



日本生物学オリンピック2018 日本代表（令和元年7月 1名 ハンガリー）



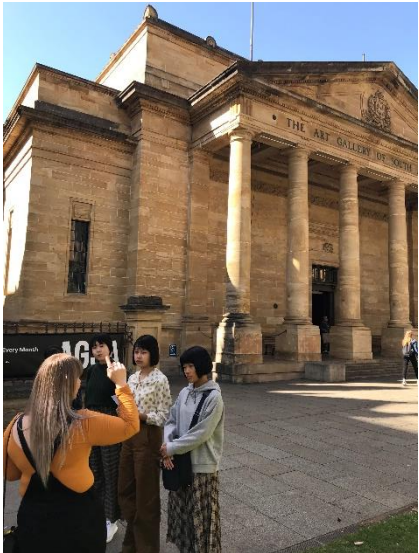
Stanford e-Tottori Program Award of Honor Recipient（2名）

スタンフォード大学受賞者授賞式（令和元年8月 1名 カリフォルニア州）



全国規模の大会への参加等 主な実績

SGH甲子園プレゼン部門英語発表（平成31年3月 4名）
ポスターセッション部門英語発表（平成31年3月 4名）



観光甲子園アウトバウンド部門ハワイ島取材（平成31年8月 2名）



日本地理学会高校生ポスターセッション理事長賞（2年連続）
（令和元年9月 1名 新潟大学）



鳥取県高校生理数課題研究等発表会優秀者派遣事業
（令和元年6月 2名 アメリカ合衆国バーモント州）



春川高校（韓国江原道、本校と姉妹提携）

令和元年10月15日（火）～18日（金） ●交流参加生徒6名

10/15（火）	移動日、歓迎式
10/16（水）	歓迎式典、部活動参加授業参加
10/17（木）	ソウル市内研修
10/18（金）	送別会、移動日

○生徒6名、校長、教員2名、PTA会長が訪問
○生徒が歓迎式典で郷土芸能を披露、授業や部活動への参加、ホームステイにより交流を深めた



海外研修・留学生徒数

研修名	国・地域	期間	生徒参加人数		
			1年生	2年生	3年生
アデレード大学研修	豪州	11日	3人	5人	
韓国江原道との児童生徒交流派遣	大韓民国	4日	2人	4人	
バーモント州青少年交流事業	米国	12日	2人		
世界で学ぶ！高校生海外体験推進事業	香港・シンガポール	8日	（今後実施）		
長期高校留学	米国	1年間		1人	
長期高校留学	豪州	2年間		1人	
長期高校留学（予定）	フィンランド	1年間	1人		
長期高校留学（予定）	マレーシア	1年間	1人		
短期語学留学	米国	2週間	1人		
観光甲子園	ハワイ島	6日		2人	
国際生物学オリンピック	ハンガリー	8日			1人
スタンフォード大学受講者授賞式	米国	4日		1人	
自主的に留学または海外に行く生徒数		小計	10人	14人	1人
		計	25人		
第2学年研修旅行	台湾	4日		283人	

海外の大学・高校との連携

アデレード大学（豪）

令和元年10月4日（金）～14日（月）

● 参加生徒 8名

プログラムの目的・内容

- 日本の高校生が海外の大学の講義に参加し、英語を通して研究を進められる高大連携型の事業
 - 「思索と表現」のテーマである「持続可能な社会」について、オーストラリア・アデレードの地域の特性・取組等を調査・研究し、また日本・鳥取のそれらと比較したり情報を共有したりすることで、グローバルとローカルの両方の視点からより多様な課題解決への糸口を協調的に探る。
- ①フィールドワーク・リサーチ
SDGに関して日本とオーストラリアを比較し、持続可能な視点から考える
- ②アデレード大学生との交流
大学の講義や日本語クラスに参加、学生とのディスカッションなどを行う
- ③語学研修
大学内の語学プログラム General English for Academic Purposes での研修
- ④全泊ホームステイ

